３学年通信

浜松湖北高等学校佐久間分校
令和４年５月 12 日発行

修学旅行について生徒による報告です。

豊川海軍工廠平和公園

資料館だけでなく、実際に使っていた火薬保管倉庫、防空壕、信管置き場を見学しました。パンフレットだけでは感じることのできない戦争の悲惨さを肌で感じることができました。資料館では、当時の新聞記事、遺言書、実際の弾丸、500 ポンドの爆弾の破片などが展示され、今の平和な社会のありがたさを改めて感じました。

白川郷

合掌造りでの暮らしを体験でき、屋根の造りなども間近で見ました。「結」という言葉があり、屋根の葺き替えを、村のみんなで協力して行っていることを学びました。集落の伝統や文化を守るために、人々が力を合わせていることを知り、助け合うことの大切さや、人と人との繋がりの重要性を再認識することができました。

伊勢神宮（外宮）、おかげ横丁

雨ならではの静かで神秘的で特別な感じがありました。神宮は内宮への参拝を予定していましたが、「立皇嗣の礼」により外宮への参拝となりました。おかげ横丁では、普段は見ることができない歴史的な建物の街並みに写真を撮る手が止まりませんでした。

なばなの里

冬の時期はとても賑わうなばなの里も今回は貸し切り状態で回ることができました。イルミネーションの演出に感動し、雨の暗闇の中、美しく輝くイルミネーションの前でたくさんの写真を撮り、目にも心にも残る思い出を作ることができました。

名古屋港水族館、名古屋市科学館

水族館では、中山間地域に住んでいる私たちが普段あまり目にしない海の生物を目にすることができました。入館してすぐにシャチの大迫力に圧倒されました。科学館では、理科の授業で学んできたことを体験でき、普段の学習に現実味が出ました。特にそれを感じたのは元素周期表です。